

最優秀賞

「ドロ祭り」(3枚組みの1枚)

森悟さん(茂原市)



【評】人物のアップなど、祭りのエッセンスをうまくピックアップしています。祭り全体のイメージが広がる作品です。

人物スナップ部門

第1回千葉YPC
チャレンジコンテスト[Ⓐ]

千葉読売写真クラブ(千葉YPC、小菅信博会長)の「2025年第1回チャレンジコンテスト」の審査が行われ、4部門の入賞作品が決まった。上位の入賞作品を2週に分け紹介する。今回は「人物スナップ」「風景ネイチャー」部門。(審査と評は、フォトエディター板見浩史氏と読売写真大賞事務局・吉川綾美)

最優秀賞

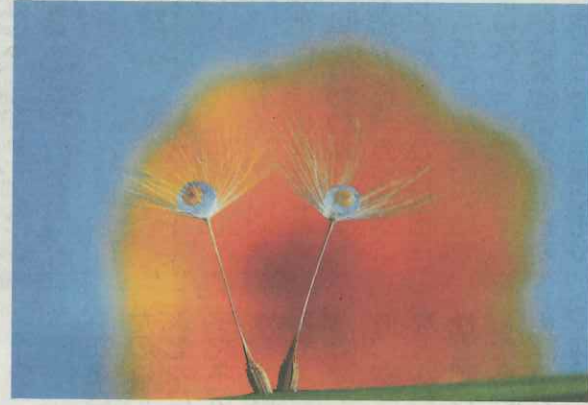
「先人の架橋技術」

渡辺安雄さん(船橋市)



【評】山口県の錦帯橋のアーチを画面いっぱいに写し、下から見上げた様子の美しさを強調しています。手前の石垣と奥の人物の配置もうまく、力強さとスケール感も伝わります。

風景ネイチャー部門



優秀賞「二子の綿毛」

吉野荘六さん(茂原市)

【評】ポップな色の背景を選び、小さな綿毛に生き生きとした印象を持たせます。画面下に少しだけ入れた緑の部分も効いています。

優秀賞「朝日に染まる」

西村功さん(八千代市)

【評】桜や草むら、水面を輝かせる光の柔らかさに目を奪われる一枚です。あえて太陽は入れなかったことが奏功しました。



【評】被写体のうれしそうな表情がいいですね。親御さんなのか、横でしっかりと手を握る部分から、作品に安心感やぬくもりが加味されています。

優秀賞「パパはヒヤヒヤ」

中村裕隆さん(茂原市)

優秀賞「港で洗車」

高島康志郎さん(銚子市)

【評】港での仕事の終わりを象徴するような光、車に当たる水しぶきの反射がポイントです。眺めていると、じわじわと良さが伝わってきます。



このほかの入賞者は次の通り。(敬称略)
【人物スナップ部門】
◇入選
▽「氷を削る」青柳幹市(東庄町)
▽「愛しい仕草」江川好昭(茂原市)
▽「夜間練習」加藤伸一(千葉市)
▽「かっぱれ披露」鎌田光治(船橋市)

▽「さ・く・ら」(3枚組み) 向後広美(香取市)
▽「通りに列車が!」甲田親助(流山市)
▽「泥んこ神事」小嶋隼人(長南町)
▽「写して」篠塚勝正(香取市)
▽「ベストショット」高見美和子(船橋市)
▽「きゃは」内藤爾美(茂原市)

▽「泥んこ大好き」西村功(八千代市)
▽「富士に飛ぶ」(3枚組み) 畠山和雄(茂原市)
▽「特等席」別宮一彦(松戸市)
▽「ちょっと待って」吉田幸子(船橋市)
▽「都会の休日」渡辺真知子(船橋市)
▽「きやは」内藤爾美(茂原市)

【風景ネイチャー部門】
◇入選
▽「花から花へ」熱田安夫(匝瑳市)
▽「五箇山の春」 江川好昭(茂原市)
▽「戻りましたよ」 小川日出夫(流山市)
▽「夕刻」小高常志(千葉市)
▽「青の刻」向後広美(香取市)

▽「満月の海鳥」 小嶋隼人(長南町)
▽「祝紅白花」白石紀慶(八千代市)
▽「ダブル富士」 田谷寿幸(我孫子市)
▽「隅田川下り」(3枚組み) 豊崎紀代治(流山市)
▽「朝露の詩」(3枚組み) 畠山和雄(茂原市)

▽「盛春」別宮和子(松戸市)
▽「輝く飛沫」 別宮一彦(松戸市)
▽「妖艶」 前田隆(千葉市)
▽「高ボッチから」森田泰弘(千葉市)
▽「秋色のパレット」渡辺真知子(船橋市)

県内青果市況

市場ごとの価格の前の丸数字などは量目

青果市況	千	葉	木更津	銚子
(キロ当たり)	(高)	(中)	(高)	(中)
ニンジン	140	97	119	65
コシヒカリ	238	216	270	248
インボリ	540	—	702	648
ラタケ	360	—	432	410
ワタケ	140	—	140	1296
ピーマン	86	—	54	32
パプリカ	108	54	151	54
シシトウ	119	86	151	54
ネギ	562	389	486	324
長ネギ	—	405	140	130
ブレン	810	540	864	756



地元産の紅はるかを使用し、手焼酎「ふさのはるか」。

製造は熊本県のお酒焼酎メーカーに依頼。おすめの飲み方はお湯割り。紅はるかのはるかかな香りと甘い味わいが楽しめるという、同社の庄司薫商品部長は「家族や仲間とのだんらん飲んでほしい」と話した。

720ミリ・びり入りで税込み1500円。売り上げの一部を県環境財団のちば環境再生基金に寄付する。問い合わせは同社(043・227・4261)へ。

地場産の芋焼酎
県内で販売開始

千葉県中央区の「千葉県酒類販売」が地元産のサツマイモを100%使った芋焼酎「ふさのはるか」を開発し、県内の道の駅や酒販店で販売を始めた。

同社は約20年前から「千葉のめぐみ」と銘打ち、県の農産品を使った酒などを開発。「ふさのはるか」は、主に香取市で生産されたサツマイモ・紅はるかを使用している。



多古米タコライス
喫茶店で来月販売

おかず選手権最優秀多古町多古の喫茶店「あぶらや」で、同町が開催した「第4回多古米おかず選手権」の最優秀賞レシピでつくった「多古の恵」タコライス」の写真が6月に販売される。豚ひき肉や